六甲大学
ROKKO-SAN DAIGAKU

六甲山にまつわる自然、環境、文学、食などの多彩な催しを大学のカリキュラムに見立てて情報発信する「六甲山大学」。山の旬の情報を通して、六甲山の魅力に迫ります。　（毎月第４火曜日に掲載します）

六甲山サイレンスリゾート

酒米仕込みのクラフトジン

ホテル「六甲山サイレンスリゾート」（神戸市灘区）ではオリジナルクラフトジン「静　ＳＩＺ」の販売を始めた。館内のギフトショップで取り扱っている。

兵庫県産の酒米で仕込んだスピリッツにジュニパーベリー、ゆず、赤しそ、抹茶のほか、施設内で養蜂・収穫した蜜ろうの豊かな個性を調和させた逸品。酒蔵がつくる香りは上品かつ爽やかで、味わい深いジンとなっている。

また新年１月１日の午前６時半～９時には、初日の出を眺めながら正月らしい献立を楽しむ「初日の出朝食会」を実施。一般席（5200円）のほか、神戸港を一望できる特別席（5700円）がある。

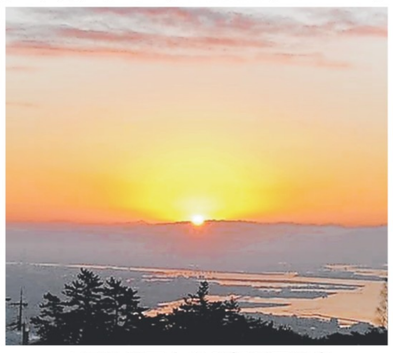
オリジナルクラフトジン「静　ＳＩＺ」

予約はホームページ（https://rokkosansilence-resort.com/）から。満席になり次第、受け付けを終了する。問い合わせは同ホテル☎078・891・0650

グランドホテル六甲スカイヴィラ

山頂で迎える新年初日の出

「天空の楽園」をコンセプトに、１千万ドルの夜景や四季折々の自然、自慢の料理でもてなす「グランドホテル六甲スカイヴィラ」（神戸市灘区）。来る2022年の「一年の計」は、山上の清浄な空気に包まれながら立ててみてはいかが？



ホテルの屋上から望む日の出

ホテルの屋上では、海を挟んだ大阪市街の向こう、生駒山から昇る美しい日の出を望むことができる。元日の夜明けにはここで、宿泊者に向けた無料のスープサービスもあり、体の中から温まれそうだ。

また今夏には通信環境を整備し、全ての客室で「無料Ｗｉ－Ｆｉ」が利用できるようになった。今話題のワーケーションの場としても活用の幅が広がっている。

同ホテル☎078・891・0140

ホテル神戸六甲迎賓館

和牛かカニか？冬ディナー

六甲の自然と神戸の文化を饗（きょう）する「ホテル神戸六甲迎賓館」（神戸市灘区）では、この季節にぴったりの味覚を集めた二つの日帰りディナープランを用意している。

まずは「六甲和牛備長炭焼きコース」。六甲和牛は、霜降りながらしつこくなく、赤身と脂身のバランスが絶妙。中でもフィレ、ロース、イチボなど良質な肉を備長炭で焼き上げ、３種類以上の特選ダレで楽しめる。大人１万７千円。

もう一つが「柴山松葉ガニ＆和フランス料理コース」。兵庫県香美町の柴山港で水揚げされた質の良いカニの中から、さらに厳選したタグ付き松葉ガニ「柴山がに」を和フランス料理にアレンジした創作ディナーだ。大人３万２千円。

「柴山松葉ガニ＆和フランス料理コース」の１品

いずれも来年３月18日まで。和牛コースは前日、カニコースは４日前までに、ホテルのホームページか電話で予約を。同ホテル☎078・891・1239（代表）

根岸真理が案内　山の四季便り

初日の出 六甲山で気軽に

ケーブルで、ロープウエーで行ける

初日の出が拝めるスポットは全国に点在するが、六甲山は格別。南東向きに斜面が広がっているので、南斜面の多くの場所からご来光が見られるのだ。しかも、須磨浦ロープウェイ、神戸布引ロープウェイ、まやビューライン、六甲ケーブルの４路線が元日の早朝に特別運行を実施する。

かつて、六甲最高峰で初日の出を見ようと夜間登山をしたことがある。真っ暗な中を歩くのは案外時間がかかり、よく知っている道なのに意外なほど長く感じられた。途中、登山道が一部凍結していたり、獣の気配におびえたり。予想以上に大変だったことが印象に残っている。ケーブルやロープウエーを利用すれば気軽に山上へ行けるうえ、早朝運行は元旦だけの特別な機会。山上からの雄大な眺望の中で初日の出を迎えてみるのも一興ではないだろうか。各路線から過去の画像を提供いただいた。

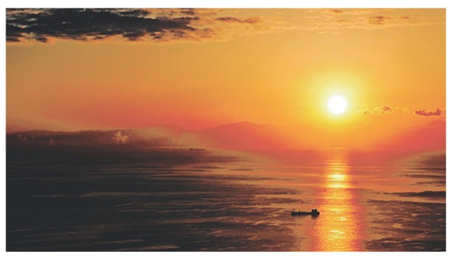
運行状況は直前に各社ホームページなどで確認を。

ねぎし・まり　アウトドア系のフリーライター。1961年、神戸市須磨区生まれ。六甲山を活動拠点とし、六甲山大学広報専門委員。著書に「六甲山を歩こう！」など。

■まやビューライン　摩耶山掬星台

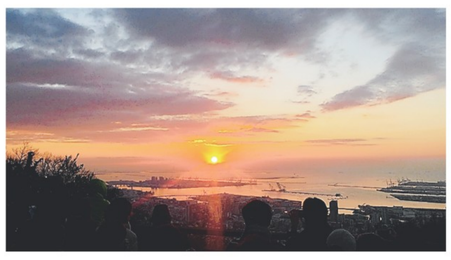
摩耶ロープウェー山上駅は標高約680㍍。視界が広く、東から南西方向まで見渡せるのが特徴。初日の出を迎えたあとは、徒歩約10分の摩耶山天上寺へ初詣に。摩耶ケーブルの始発は午前６時。

■須磨浦ロープウェイ・須磨浦山上遊園



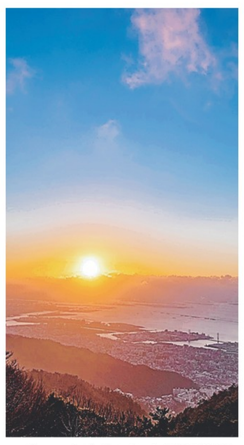
ロープウェイ山頂駅は標高210㍍ながら、眼前一面に海が広がる眺望は雄大。ロープウェイの始発は午前５時。

■神戸布引ロープウェイ・神戸布引ハーブ園



山頂駅の展望台は標高約384㍍。神戸の街と港の景色とともに、ご来光が楽しめる。ロープウェイ・ハーブ園ともに午前６時に営業を開始。

■六甲ケーブル・天覧台



ケーブル山上駅隣の「天覧台」は標高約745㍍。東に開けた眺望はご来光を見るのに最適。元旦特別ダイヤは、午前６時10分、25分、40分、55分の４便。

健康学部

◆ウエルネスウォーキング　小さな春を見つけに出かけませんか？　来年１月23日10時半～12時半（森林展示館研修室10時集合）、神戸市立森林植物園（神鉄「北鈴蘭台」駅から無料送迎バス）。ドイツで治療としても実施される気候療法や地形療法を活用。運動療法、ポールウォーク・クナイプ療法などを取り入れて森を歩く＝**写真**。講師は日本ウエルネスウォーキング協会認定インストラクター。ポール希望の人は別途レンタル料500円。1500円（別途入園料高校生以上300円、小・中学生150円）。先着20人。要予約。ホームページで申し込む。六甲健康保養地研究会☎090・3675・3556（宮下さん）

芸術学部

◆ティンガティンガ・アート原画展ｉｎ六甲山　来年１月10日まで10時～17時45分、土日・祝日10～20時（１月１日は休業）、六甲ガーデンテラス内神戸セレクト雑貨ショップ「ホルティ」（六甲ケーブル「六甲山上」駅から六甲山上バス「六甲ガーデンテラス」）。サバンナの動物や自然、人々の暮らしを現地のアーティストが色鮮やかに描き出したダイナミックな現代アートの原画を約100点展示。販売会や手作り体験ワークショップ、アフリカンマーケットも開催。入場無料（ワークショップ体験料は400円）、予約不要。同店☎078・894・2251（木曜休館）

環境学部

◆太山寺　神戸市唯一の原生林を観尽くす。織りつくす。　来年１月９日10時、神姫バス停「太山寺」（地下鉄「名谷」駅、もしくは「伊川谷」駅からバス「太山寺」下車）。太山寺の背山にある神戸市唯一の原生林＝**写真**＝を探索。講師は六甲山自然案内人の会・会員。コロナ感染の拡大で中止する場合はホームページで知らせる。参加費300円。予約不要。六甲山自然案内人の会・松本さん☎090・1595・2397（18～20時）

◆自然観察講座「冬のツリーウォッチング」～樹皮に触れてみよう～　来年１月22日10時半～12時半、神戸市立森林植物園（神鉄「北鈴蘭台」駅から無料送迎バス）。針葉樹を中心に木の形を観察し、樹皮を触ってみる＝**写真**。200円（別途入園料高校生以上300円、小・中学生150円）。先着30人。申し込みは電話で、同園☎078・591・0253

催しの日程、内容などは変更される場合があります。お出かけ前に主催者にご確認ください。ホームページhttp://653daigaku.com/